

2021年6月12日

#### 関東の大地震に対する警戒

6/9に起こった地震はマグニチュード 4.4 とまた震度も最大 2 程度であり大きな地震ではなかった。被害もないと思われる。震源の場所は川崎市と狛江市の間ぐらいで深さは130Km と深かった。大きな地震ではなかったが、やや気になる地震である。

と言うのはフィリピンプレートが関東の東海上でユーラシアプレートにもぐりこんでおり、潜り込みの先端が、先の場所ではないかと思われる。内陸とはいえかなり深いところで起こっており、断層と言うより、プレート潜り込みの先端近くの岩盤が破碎したのではないだろうか？ たまたま今回は潜り込みの境に沿って破碎帯が移動しなかったため、潜り込みに近い海上まで、岩盤が破碎しなかっただけと思われる。

逆に言うとまだストレスが完全に開放されておらず、境界の歪は残ったままと思われ、近じかこの潜り込み近辺でさらに破碎が起こるのではないかと推測される。

この潜り込み付近での岩盤が破碎されると力のフリーな上側岩盤が大きく跳ね上がり、かなり大きな地震になると思われ、同時に津波の危険も大きくなる。先の起きた深い場所での地震は岩盤内の上下振動は抑え込まれるため大きな振動は起こらなかったのだろう。

今まで平衡を保っていた岩盤が一部とはいえ破碎され歪のバランスが崩れたことにより、より潜り込み境界付近の破碎の危険が増していると思われる。今回の地震による歪の開放は中途半端なため延長上にある富士山の歪に影響する恐れがあり、この付近の歪が解放されるタイミングで富士山の噴火もありうるかもしれない。

いずれにしてもここしばらく関東地方の地震には要警戒と思われる。

紹介です。